

山や崖、川や水路には

大雨が降ったら

地震が起きたら

場所身を寄せる

①すく

②大きな声で

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら...

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

道路の手前で

左右の道を

車や自転車が来ていないかを

飛び出さないためには

交通安全

防犯

防災

3 自分の安全を守る方法を身に付けよう!

どうすれば安全に登校(生活)できるかな?

校区安全マップの使い方

1 校区の危険箇所を知ろう

交通安全

例えば...

見通しが悪い交差点

信号機のない横断歩道

歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路

車と車の間

「飛び出し」が発生しやすい場所

例えば...

人通りの少ない道路やトンネル

人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ

落書きやゴミがそのままにされている場所

空き家と思われる住宅

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所

例えば...

古く、手入れがなされていない住宅の側

崖の近く

河川敷や水路沿い

地震

大雨

例えば...

古びていたり、高さのあるグロッツ棚の側

地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所

防災

考えてみよう! ~高学年のみなさんへ~

Aさんは、タブレットでBさんのおもしろい写真がこっそりと撮れたので、タブレットの中のアプリでクラスみんなに共有しようとしています。

クラスみんなに共有したらどんなことが起こると思いますか?

あなたがAさんならどうしますか?

セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。

「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。

こども見守り中

校区安全マップ

高槻市立上牧小学校

年 組

高槻市 はにたん



自分の通る道を
なぞってみよう！

2 自分だけの安全マップを作ろう！

- 通学路 □ 遊ぶ場所
- △ 危険箇所 (交通安全・防犯・防災の観点)
- ★ セーフティボランティアさんのいるところ

1 防犯

塀があり、道が入り組んでおり、人目につきにくい。

2 交通安全

道幅がせまいにもかかわらず、交通量が非常に多い。

3 交通安全

道幅がせまいにもかかわらず、交通量が非常に多い。

4 交通安全

道幅の広い道が交差し、スピードを出して車が多数通過する。

5 交通安全

道幅の広い道が交差し、スピードを出して車が多数通過する。

6 交通安全

見通しが悪く、スピードを出して、車が多数通過する。

7 交通安全

横断歩道がなく、抜け道のためスピードを出す車が多い。さらにカーブで死角になるため、車が来るのがぎりぎりになるまで見えない。

8 防犯

街灯がなく人通りも少なく、日が落ちると暗くて歩きにくい。

9 防災

水路に柵がないので、水路のそばを通らないよう注意が必要。

水路や池には立ち入らない！
川に行くときは大人と一緒にいこうね



..... 幹線通学路

地震発生時の避難場所 ()